# NIKKOR

AF-S DX NIKKOR 18–140mm f/3.5–5.6G ED VR

Jp 使用説明書

Sc 使用说明书

Kr 사용설명서

Es Manual del usuario

Pb Manual do usuário

NIKON CORPORATION

En User's Manual Fr Manuel d'utilisation

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

容を示しています。

倍の焦点距離に相当する画角になります。

表示と意味は次のようになっています。

■ 安全上のご注意

に必ず保管してください

絵表示の例

↑ △記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や 近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。 ③ ○記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の 中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。 ● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図 の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合はバッテリーを取り出す) が描かれています。

▲ 警告

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手

感電したり、破損部でケガをする原因となります。カメラのバッ

テリー、電源を抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼して

熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、すみやかにカメ

を取り出す際、やけどに充分注意してください。バッテリーを

塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因になります。

レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと

ーを取る そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。 バッテリー

水につけたり、水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと

お使いください。また、カメラの使用説明書もご覧ください

お使いになる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いくだ さい。この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しく使用し、あなたや他

の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために重要な内容を記載し

重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内 📗

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う 📗

ています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところ

分解したり、修理や改造をしないこと 感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。 分解禁止

を触れないこと

ラのバッテリーを取り出すこと

すぐに修理依頼を 抜いて、ニコンサービス機関に修理を依頼してください。

発火したり感電の原因となります。

失明や視力障害の原因となります。

感電の原因になることがあります。

ケガの原因になることがあります。

製品は、幼児の手の届くところに置かない

逆光撮影では、太陽を画角から充分にずらすこと

太陽光がカメラ内部で焦点を結び、火災の原因になることがあ

ります。画角から太陽をわずかに外しても火災の原因になるこ

使用しないときは、レンズにキャップを付けるか、太陽光のあた

転倒したりぶつけたりして、ケガの原因になることがあります。

窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常

⑧ フォーカスリング

⑨ レンズ着脱指標

① CPU 信号接点

10 レンズマウントゴムリンク

(12) A-M 切り換えスイッチ

(13) 手ブレ補正スイッチ

太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります

三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと

に温度が高くなる場所に放置しないこと

放置禁止 内部の部品に悪影響を与え、火災の原因になることがあります。

ぬれた手でさわらないこと

らない所に保管すること

使用禁止

感電注意

使用注意

保管注意

移動注意

■ 各部の名称(図)

② フードセット指標

③ フード取り付け指標

4)フード着脱指標

⑤ ズームリング

⑥ 焦点距離目盛

※ 別売です。

7) 焦点距離日盛指標

■ ピント合わせの方法

により、ピント合わせの方法を選べます。

すぐに修理依頼を ください

Printed in Thailand

*7MAA987C-02*▲ G13





図/Figure/Figure/Image

### このたびは DX ニッコールレンズをお買い上げくださいまして、誠にありが ■ カメラの内蔵フラッシュ使用時のご注意 とうございます。ご使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しく . 撮影距離 0.6 m 以上で使用してください

ケラレを防止するために、レンズのフードは取り外して使用してください ・このレンズは、DX フォーマットのニコンデジタル一眼レフカメラ(D7100、 ぎられて影になり、画像に映り込む現象です。 D5200 など) 用です。DX フォーマットでの撮影画角は、35 mm 判換算で約 1.5

ケラレなく撮影できる焦点距離と撮影距離 D7100/D7000/D300 >

ズ |・焦点距離 18 mm では撮影距離 1.0 m 以上 ・焦点距離 24 mm 以上では制約なし ・焦点距離 18 mm では撮影距離 2.5 m 以上 焦点距離 24 mm では撮影距離 1.0 m 以上 ・焦点距離 35 mm 以上では制約なし D5200/D5100/D5000/ 焦点距離 24 mm 以上では撮影距離 1.0 m 以上 D3200/D3100/D3000/[ ・焦点距離 35mm 以上では制約なし リーズ /D60/D40 シリース

■ 手ブレ補正機能

手ブレ補正機能を使用すると、使わないときと比べ4段\*(焦点距離 140mm、 D300s 使用時)シャッタースピードを遅くして撮影できるため、シャッター スピードの選択範囲が広がり、幅広い領域で手持ち撮影が可能です。 ※ CIPA(カメラ映像機器工業会) 規格によるものです。また、手ブレ補正効果は、 撮影者や撮影条件によって異なります。

## 手ブレ補正スイッチの使い方

**VR ON**: シャッターボタンを半押しすると、手ブレを補正します。 ファインダー像のブレも補正するため、ピント合わせが容 易で、フレーミングしやすくなります。 **OFF**:手ブレを補正しません。

## 手ブレ補正使用時のご注意

シャッターボタンを半押し後、ファインダー像が安定してから撮影することを

・手ブレ補正の原理上、シャッターレリーズ後にファインダー像がわずかに動く ことがありますが、異常ではありません。 ・流し撮りなどでカメラの向きを大きく変えた場合、流した方向の手ブレ補正は 機能しません。例えば、横方向に流し撮りすると、縦方向の手ブレだけが補正

・手ブレ補正中にカメラの電源を OFF にしたり、レンズを取り外したりしないで ください(その状態でレンズを振るとカタカタ音がすることがありますが、故 障ではありません。カメラの電源スイッチを再度 ON にすれば、音は消えます)。 ・内蔵フラッシュ搭載のカメラで、内蔵フラッシュ充電中は、手ブレ補正は行い

三脚を使用するときは、手ブレ補正スイッチを [OFF] にしてください。ただし、 三脚を使っても雲台を固定しないときや、一脚を使用するときには、スイッチ を [**ON**] にすることをおすすめします。

## ■ フードの使い方

画像に悪影響を及ぼす光線をカットし、レンズ面の保護にも役立ちます。 引火・爆発のおそれのある場所では使わない プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉



フード着脱指標(●)とフード取り付け指 標(📺)を合わせて、フード着脱指標とフー ドセット指標(―O)が合うように回転さ せてください。(3)。

・フード先端を強くつかむと着脱が困難になります。着脱の際は、フード取り作 け指標(┎一)付近を持って回転させてください。 ・フードが正しく取り付けられないと画像にケラレを生じますのでご注意ください。 ・収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。

## ■ レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

・フードをレンズに装着した状態で、フードだけを持たないでください。 ・ CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。 レンズマウントゴムリングが破損した場合は、そのまま使用せず販売店または

ニコンサービス機関に修理を依頼してください。 レンズ面の清掃は、ホコリを拭う程度にしてください。指紋がついたときは、 柔らかい清潔な木綿の布に無水アルコール(エタノール)または市販のレンズ クリーナーを少量湿らせ、レンズの中心から外周へ渦巻状に、拭きムラ、拭き 残りのないように注意して拭いてください。

・シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。 ・レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、NC フィルターをお使いいただけます。 また、レンズのフードも役立ちます。

・レンズをケースに入れるときは、必ずレンズキャップと裏ぶたを取り付けてく ・レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のとこ ろを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたると

レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注 意ください。 ・ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高く なると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります

18 mm — 140 mm

: 3.5 — 5.6

ニコンFマウント CPU 内蔵 G タイプ、AF-S DX レンズ

12 群 17 枚(ED レンズ 1 枚、非球面レンズ 1 枚)

(二コン内焦) 方式、超音波モーターによるオート

ボイスコイルモーター (VCM) によるレンズシフト方式

※カメラの露出値設定のステップ幅により、最小絞り

約 78 mm (最大径) × 97 mm (レンズマウント基準

18、24、35、50、70、140 mm

カメラへの撮影距離情報を出力可能

撮像面から 0.45 m (ズーム全域)

焦点距離 18 mm 時: f/3.5—22

面からレンズ先端まで)

※ 仕様、外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

焦点距離 140mm 時: f/5.6—38

値の表示が異なる場合があります。

7枚(円形絞り)

自動絞り

開放測光

**アタッチメントサイズ** 67 mm (P=0.75 mm)

フォーカス、マニュアルフォーカス可能

ズームリングによる回転式

ころ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。

### ■ 付属アクセサリー ・67 mm スプリング式レンズキャップ LC-67

・ソフトケース CL-1018

裏ぶた LF-4 カメラのフォーカスモードとレンズの A-M 切り換えスイッチの位置を変えること

■ 仕様

焦点距離

最大口径比

レンズ構成

焦点距離目盛

撮影距離情報

ズーミング

ピント合わせ

手ブレ補正

最短撮影距離

絞り羽根枚数

絞り方式

測光方式

型式

### ■ 使用できるアクセサリー 67 mm ネジ込み式フィルター

・バヨネットフード HB-32

	カメラの	レンズのフォーカスモード			
フォーカスモード		Α	M		
	AF	オートフォーカス (マニュアルフォーカス*)	マニュアルフォーカス		
	MF		(フォーカスエイド可)		
	*カメラのフォーカスモードが AF-S のときのみ				

・カメラのフォーカスモードについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

### オートフォーカス撮影 1 カメラのフォーカスモードを AF (オートフォーカス) にセットする 2 レンズの A-M 切り換えスイッチを [A] にセットする 3 シャッターボタンを半押ししてピントを合わせて撮影する

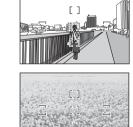
カメラのフォーカスモードが AF-S の場合は、オートフォーカスでピント が合った後、シャッターボタンを半押ししたままフォーカスリングを手で 回転させると、手動でピントを調整できます。

・オートフォーカス作動中は、フォーカスリングを回転させないでください。 ・カメラのシャッターボタンの半押しや AF 作動(AF-ON)ボタンを再度操作 するとオートフォーカスで撮影が可能となります。

## マニュアルフォーカス撮影

 □ レンズの A-M 切り換えスイッチを [M] にセットする 2 フォーカスリングを回転させてピントを合わせて撮影する

■広角・超広角レンズのオートフォーカス撮影について 次のような被写体では、オートフォーカスによるピント合わせができないこ とがあります。このような場合は、マニュアルフォーカスでピントを合わせ るか、フォーカスロックを利用してください。



フォーカスフレーム内に遠くの建物と近くの人物 が混在する場合、背景にピントが合い、人物のピ ト精度が低下することがあります。 絵柄が細かい場合

**背景に対してメインの被写体が小さい場合** 

背景に対して被写体が小さい場合や被写体と背景 の明暗差が少ない場合は、オートフォーカスによ るピント合わせができないことがあります。

### ・お使いのカメラの使用説明書で「オートフォーカスが苦手な被写体」について の説明も参照してください

■ ズーミングと被写界深度 撮影を行う場合は、ズームリングを回転させ(焦点距離が変化します)、構図 を決めてからピント合わせを行ってください。プレビュー(絞り込み)機構 を持つカメラでは、撮影前にファインダー内で被写界深度を確認できます。 このレンズは、撮影距離が短くなるにしたがって焦点距離が短くなります。

## ■ 絞り値の設定

絞り値は、カメラ側で設定してください。

このレンズはズーミングにより、開放 F値が最大 11/3 段変化します。ただし、 露出を決める際に、F値の変化量はカメラが自動的に補正しますので考慮する 必要はありません。

※カメラの内蔵フラッシュのケラレとは、フラッシュの光がレンズの先端でさえ

**Note**: DX lenses are for use with DX-format digital single-lens reflex cameras such as the D7100 or D5200. The angle of view of a lens on a DX-format prevent vignetting (shadows created where the end of the lens obscures camera is equivalent to that of a lens with a focal length about  $1.5 \times longer$  the built-in flash) mounted on a 35 mm format camera. For Your Safety

please carefully read both these instructions and the camera manual.

Thank you for your purchase of a DX NIKKOR lens. Before using this product, **Built-in Flash Units** 

## **⚠** CAUTIONS

rized service center for inspection.

**Do not disassemble**. Touching the internal parts of the camera or lens could result in injury. In the event of malfunction, the product should be repaired only by a qualified technician. Should the product break open as the result of a fall or other accident, remove the camera battery and/or disconnect the AC adapter and then take the product to a Nikon-autho-

• Turn the camera off immediately in the event of malfunction. Should you notice smoke or an unusual smell coming from the equipment, immediately unplug the AC adapter and remove the camera battery, taking care to avoid burns. Continued operation could result in fire or injury. After removing the battery, take the equipment to a Nikon-authorized service center for

• Do not use in the presence of flammable gas. Operating electronic equipment in the presence of flammable gas could result in explosion or fire. **Do not look at the sun through the lens or the camera viewfinder**. Viewing the sun of situations. or other bright light source through the lens or viewfinder could cause permanent visual impairment.

• Keep out of reach of children. Failure to observe this precaution could result in injury.

## Observe the following precautions when handling the lens and camera: - Keep the lens and camera dry. Failure to observe this precaution could

result in fire or electric shock. - Do not handle the lens or camera with wet hands. Failure to observe this

precaution could result in electric shock. - Keep the sun well out of the frame when shooting backlit subjects. Sunlight focused into the camera when the sun is in or close to the frame

- If the lens will not be used for an extended period, attach the front and rear lens caps and store the lens out of direct sunlight. If left in direct sunlight, the lens could focus the sun's rays onto flammable objects, causing fire.

 Do not carry tripods with a lens or camera attached. You could trip or accidentally strike others, resulting in injury.

• Do not leave the lens where it will be exposed to extremely high temperatures, such as in an enclosed automobile or in direct sunlight. Failure to observe this precaution could adversely affect the lens' internal parts, causing fire.

### **Notice for customers in Canada** CAN ICES-3 B / NMB-3 B

■ Parts of the Lens (Figure) ens hood lock mark

Lens hood alignment mark ) I ens hood mounting mar Zoom ring െ Focal length scale Focal length mark Focus ring ns mounting mark 🕦 Rubber lens-mount gasket (CPU contacts A-M mode switch

(13) Vibration reduction ON/OFF switch

Focus mode is determined by the camera focus mode and the position of the lens A-M mode switch. See the camera manual for information on camera focus mode selection

	Lens focus mode		
Camera focus mode	A	M	
AF	Autofocus (manual focus *)	Manual focus with electroni	
MF	_	rangefinder	

\* Available only when single-servo AF (AF-S) is selected as the camera focus mode.

## 1 Set the camera to AF (autofocus)

2 Slide the lens A-M mode switch to A.

3 Focus.

Press the shutter-release button halfway to focus. In single-servo AF (AF-S), focus can be adjusted by keeping the shutter-release • Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irrepabutton pressed halfway after the autofocus operation is complete and manually rotating the focus ring. Do not rotate the focus ring until the autofocus operation is complete. To refocus using autofocus, press the shutter release button halfway or press the **AF-ON** button again.

## **Manual Focus**

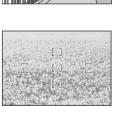
1 Slide the lens A-M mode switch to M.

2 Focus. Focus manually using the lens focus ring.

■ A Note on Wide- and Super Wide-Angle Lenses Autofocus may not provide the desired results in situations like those **Specifications** shown below. In these cases, use manual focus, or use focus lock to focus on



another subject at the same distance and then recompose the photograph. bjects in the background occupy more of the focus point than the main subject: If the focus point contains both foreground and background obects. the camera may focus on the background and the subject may be out of focus.



The subject contains many fine details: The camera may have difficulty focusing on subjects that ack contrast or appear smaller than objects in he background.

For more information, see "Getting Good Results with Autofocus" in the camera manual.

## ■ Zoom and Depth of Field

Before focusing, rotate the zoom ring to adjust the focal length and frame the photograph. If the camera offers depth-of-field preview (stop down), depth of field can be previewed in the viewfinder. **Note**: Focal length decreases as the focus distance shortens.

## ■ Aperture

Aperture is adjusted using camera controls

Zoom and Maximum Aperture Changes to zoom can alter the maximum aperture by up to 1½ EV. The camera however automatically takes this into account when setting exposure, and no modifications to camera settings are required following adjustments to zoom.

Focal length Use at ranges of

unit, shoot at ranges of 0.6 m (2 ft) or more and remove the lens hood to de l'appareil photo.

/D7000/	18 mm	1.0 m/3 ft 3 in. or more	fixé sur un appareil phot
eries/D200/D100	24 mm or more	No restrictions	Pour votre sécurité
	18 mm	2.5 m/8 ft 2 in. or more	<b>⚠ ATTENTION</b>
BO/D50	24 mm	1.0 m/3 ft 3 in. or more	• <b>Ne pas démonter.</b> Touch
	35 mm or more	No restrictions	l'objectif peut provoq le produit devra être
/D5100/D5000/	24 mm or more	1.0 m/3 ft 3 in. or more	le produit s'ouvre à ca
/D3100/D3000/ ries/D60/D40 series	35 mm or more	No restrictions	l'accumulateur de l'ap et confiez le produit à
			M-44 i / di-4 //-

## ■ Vibration Reduction (VR)

Camera

/ibration reduction (VR) reduces blur caused by camera shake, allowing shutter speeds up to 4 stops slower than would otherwise be the case (measured at 140 mm with a D300s camera according to **C**amera and **I**maging Products Association [CIPA] standards; effects vary with the photographer and shooting conditions). This increases the range of shutter speeds available and permits hand-held, tripod-free photography in a wide range

### Using the Vibration Reduction ON/OFF Switch • Select ON to enable vibration reduction. Vibration reduction is

activated when the shutter-release button is pressed halfway, educing the effects of camera shake for improved framing Select OFF to turn vibration reduction off.

## Usina Vibration Reduction: Notes

When using vibration reduction, press the shutter-release button halfway and wait for the image in the viewfinder to stabilize before pressing the shutter-release button the rest of the way down.

• When vibration reduction is active, the image in the viewfinder may be blurred after the shutter is released. This does not indicate a malfunction. When the camera is panned, vibration reduction applies only to motion that is not part of the pan (if the camera is panned horizontally, for example, vibration reduction will be applied only to vertical shake), making it much easier to pan the camera smoothly in a wide arc.

• Do not turn the camera off or remove the lens while vibration reduction is in effect. If power to the lens is cut while vibration reduction is on, the lens may rattle when shaken. This is not a malfunction, and can be corrected by reattaching the lens and turning the camera on.

• If the camera is equipped with a built-in flash, vibration reduction will be disabled while the flash charges. • Select **OFF** when the camera is mounted on a tripod unless the tripod head is unsecured or the camera is mounted on a monopod, in which

### ■ The Lens Hood The lens hoods protect the lens and block stray light that would otherwise

case **ON** is recommended

cause flare or ghosting



Attachina the Hood

Alian the lens hood mounting mark  $(\bullet)$ with the lens hood alignment mark  $( \overline{ } )$ and then rotate the hood (2) until the mark is aligned with the lens hood lock mark (--0).

When attaching or removing the hood, hold it near the **√** symbol on its base and avoid gripping it too tightly. Vignetting may occur if the hood is

not correctly attached. The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

• Do not pick up or hold the lens or camera using only the lens hood. Keep the CPU contacts clean. Should the rubber lens-mount gasket be damaged, cease use immedi

ately and take the lens to a Nikon-authorized service center for repair. • Use a blower to remove dust and lint from the lens surfaces. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of ethanol or lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave smears or touch the glass with your fingers.

• Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens. • The lens hood or NC filters can be used to protect the front lens element. • Attach the front and rear caps before placing the lens in its flexible pouch. • If the lens will not be used for an extended period store it in a cool dry location to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.

rable damage. • Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.

## ■ Supplied Accessories • 67 mm snap-on Front Lens Cap LC-67

18 – 140 mm

**■ Compatible Accessories** • 67 mm screw-on filters

## Bayonet Hood HB-32 • Flexible Lens Pouch CL-1018

Focal length

distance

Rear Lens Cap LF-4

	1.0 1.0 1
Maximum aperture	f/3.5 – 5.6
Lens construction	17 elements in 12 groups (including 1 ED lens element, 1 aspherical lens element)
Angle of view	76° –11° 30′
Focal length scale	Graduated in millimeters (18, 24, 35, 50, 70, 140)
Distance information	Output to camera
Zoom	Manual zoom using independent zoom ring

Nikon Internal Focusing (IF) System with autofocus controlled by Silent Wave Motor and separate focus ring for manual focus ens shift using **v**oice **c**oil **m**otors (VCMs) Vibration reduction 0.45 m (1.48 ft) from focal plane at all zoom posi-Minimum focus

Type G AF-S DX lens with built-in CPU and F mour

7 (rounded diaphragm opening) **Diaphragm blades** Diaphragm Fully automatic **18 mm focal length**: f/3.5 − 22 • **140 mm focal length**: f/5.6-38The minimum aperture displayed may vary depending on the size of the exposure increment selected with the camera Full aperture

**Filter-attachment size** 67 mm (P = 0.75 mm)

Approx. 490 g (17.3 oz) Nikon reserves the right to change the specifications of the hardware described in this manual at any time and without prior notice

nce from camera lens mount flange)

Approx. 78 mm maximum diameter × 97 mm (dis-

When using the built-in flash on cameras equipped with a built-in flash ce produit, veuillez lire attentivement à la fois ces instructions et le manuel Lors de l'utilisation du flash intégré (pour les appareils photo équipés

Nous vous remercions d'avoir acheté un objectif DX NIKKOR. Avant d'utiliser ■ Flash intégré

**Remarque**: Les objectifs DX sont destinés aux reflex numériques de format DX, comme le D7100 ou le D5200. L'angle de champ d'un objectif fixé sur un appareil photo de format DX est égal à environ 1,5 × celui d'un objecti

### **ATTENTION** Ne pas démonter. Toucher les parties internes de l'appareil photo ou d

fixé sur un appareil photo 24x36 mm.

l'objectif peut provoquer des blessures. En cas de dysfonctionnement, le produit devra être réparé par un technicien qualifié uniquement. Si le produit s'ouvre à cause d'une chute ou de tout autre accident, retirez l'accumulateur de l'appareil photo et/ou débranchez l'adaptateur secteur et confiez le produit à un centre Nikon agréé pour le faire vérifier. Mettre immédiatement l'appareil hors tension en cas de dysfonctionnement. Si vous

détectez de la fumée ou une odeur inhabituelle provenant de l'équipement, débranchez immédiatement l'adaptateur secteur et retirez l'accumulateur de l'appareil photo, tout en prenant soin de ne pas vous brûler. Poursuivre son utilisation peut provoguer un incendie ou des blessures. Après avoir retiré l'accumulateur, confiez l'équipement à un centre Nikon agréé pour le faire vérifier. Ne pas utiliser en présence de gaz inflammable. L'utilisation d'équipement électronique en présence d'un gaz inflammable peut provoquer une explosion ou un incendie.

• **Ne pas regarder le soleil avec l'objectif ou le viseur de l'appareil photo.** Regarder le soleil ou toute autre source lumineuse intense avec l'objectif ou le viseur peut provoquer des troubles de la vision irréversibles. • Tenir éloiané des enfants. Le non-respect de cette précaution peut provoque

Suivre les précautions ci-dessous lors de la manipulation de l'objectif et de l'appareil photo

- Tenir l'objectif et l'appareil photo au sec. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou un choc électrique.

- Ne pas manipuler l'objectif ou l'appareil photo avec des mains mouillées Le non-respect de cette précaution peut provoquer un choc électrique. · Ne pas inclure le soleil dans le cadrage lors de la prise de vue de sujets en contre-jour. La concentration de la lumière du soleil dans l'appareil photo lorsque le soleil est dans ou à proximité du champ de l'image peut provoguer un incendie. - Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période

prolongée, fixez les bouchons avant et arrière et rangez l'objectif hors de la lumière directe du soleil. Si l'objectif est laissé en contact direct avec la lumière du soleil, les rayons peuvent toucher des objets inflammables, Ne pas porter un trépied sur lequel un objectif ou l'appareil photo est fixé. Vous

risqueriez de trébucher ou de frapper accidentellement des personnes provoquant ainsi des blessures Ne pas laisser l'objectif là où il serait exposé à des températures élevées, comme une voiture fermée ou à la lumière directe du soleil. Le non-respect de cette

précaution peut avoir des répercussions sur les parties internes de

Avis pour les clients au Canada CAN ICES-3 B / NMB-3 B

l'objectif, pouvant provoquer un incendie.

## ■ Parties de l'objectif (Figure)

Repère de verrouillage du parasolei

Repère d'alignement du parasoleil Repère de montage du parasoleil Baque de zoom Échelle des focales Repère de l'échelle des focales Baque de mise au point Repère de montage de l'objectif loint en caoutchouc de la monture d'objectif

Contacts du microprocesseur 2 Commutateur de mode A-M (3) Commutateur ON/OFF de réduction de vibration

## ■ Mise au point

Le mode de mise au point est déterminé par le mode de mise au point d 'appareil photo et la position du commutateur de mode A-M de l'objectif. Reportez-vous au manuel de l'appareil photo pour plus d'informations sur • Ne prenez pas ou ne tenez pas l'objectif ou l'appareil photo en saisissant • Modo de enfoque de cámara

selection da mode de m	iise aa poiite ae rap	sparen prioto.			
ode de mise au point de	Mode de mise au point de l'objectif		Maintenez les contacts du microprocesseur propres.		
l'appareil photo	A	M	<ul> <li>Si le joint en caoutchouc de la monture d'objectif est immédiatement l'utilisation et confiez l'objectif à un</li> </ul>		
AF	Autofocus (mise au point manuelle *)	Mise au point manuelle avec télémètre électronique	pour le faire réparer.  • Utilisez une soufflette pour enlever la poussière la surface de l'objectif. Pour effacer les taches et		
MF	_		imprégnez un morceau de tissu propre en coton ave		

\* Disponible uniquement lorsque AF ponctuel (AF-S) est sélectionné comme mode de mise au point sur l'appareil photo.

Réglez l'appareil photo sur AF (autofocus).

## 2 Positionnez le commutateur de mode A-M de l'objectif sur A. 3 Effectuez la mise au point.

Appuyez sur le déclencheur à mi-course pour effectuer la mise au point. En mode AF ponctuel (AF-S), vous pouvez ajuster la mise au point en maintenant le déclencheur appuvé à mi-course une fois l'opération d'autofocus terminée et en tournant manuellement la bague de mise au point. Ne tournez pas la bague de mise au point tant que l'opération d'autofocus n'est pas terminée. Pour refaire le point à l'aide de l'autofocus, appuyez à nouveau sur le déclencheur

## Mise au point manuelle

Positionnez le commutateur de mode A-M de l'objectif sur M.

à mi-course ou sur la commande **AF-ON**.

2 Effectuez la mise au point. Effectuez la mise au point manuellement en utilisant la bague de

mise au point de l'objectif. ■ Remarque relative aux objectifs grand-angle et ultra grand-angle

situations semblables à celles décrites ci-dessous. Dans ce cas, effectuez

# autre sujet situé à la même distance, puis recomposer la photo.

Les objets de l'arrière-plan occupent une plus grande partie du point AF que le sujet principal : Si e point AF contient à la fois des objets du premier plan et de l'arrière-plan, l'appareil photo peut effectuer la mise au point sur l'arrière-plan et par conséquent, le sujet risque d'être flou. Le sujet contient trop de petits détails : l'appareil

L'autofocus risque de ne pas produire les résultats escomptés dans des

Pour plus d'informations, reportez-vous à la section « Optimisation des résultats avec l'autofocus » dans le manuel de l'appareil photo.

### ■ Zoom et profondeur de champ Avant de faire la mise au point, tournez la bague de zoom pour régler la focale et cadrer la photographie. Si l'appareil photo offre un aperçu de la

**Remarque**: la focale diminue au fur et à mesure que la distance de mise au point se raccourcit.

'arrière-plan.

## Pour régler l'ouverture, utilisez les commandes de l'appareil photo.

photo prend cela automatiquement en compte lors du réglage de l'exposition et aucune modification des réglages de l'appareil photo n'est nécessaire après les ajustements du zoom.

d'un flash intégré), photographiez à des distances de 0,6 m ou plus et retirez le parasoleil pour éviter l'effet de vignettage (ombres créées lorsque 'extrémité de l'objectif occulte le flash intégré).

7100/D7000/gamme D300/	18 mm	1,0 m ou plus
200/D100	24 mm ou plus Aucune restricti	
	18 mm	2,5 m ou plus
90/D80/D50	24 mm	1,0 m ou plus
	35 mm ou plus	Aucune restriction
5200/D5100/D5000/D3200/ B100/D3000/gamme D70/	24 mm ou plus	1,0 m ou plus
60/gamme D40	35 mm ou plus	Aucune restriction

## La fonction de réduction de vibration (VR) atténue les phénomènes de flou

provoqués par le bougé de l'appareil photo, ce qui permet de recourir à des vitesses d'obturation jusqu'à 4 fois plus lentes que celles normalement utilisées (mesures effectuées à 140 mm avec un appareil photo D300s, selon les normes de la CIPA [Camera and Imaging Products Association]; les effets varient selon le photographe et les conditions de prise de vue). Cela augmente la plage des vitesses d'obturation disponibles et permet de prendre des photos à main levée, sans trépied, dans de nombreuses situations.

### Utilisation du commutateur ON/OFF pour la réduction de vibration VR --- · Sélectionnez ON (ACTIVÉ) pour activer la réduction de vibration. La réduction de vibration est activée lorsque vous appuyez

à mi-course sur le déclencheur, réduisant ainsi les effets du bougé d'appareil pour vous permettre d'améliorer le cadrage et la mise au point. · Sélectionnez OFF (DÉSACTIVÉ) pour désactiver la réduction de

## Utiliser la réduction de vibration : Remarques

• Lorsque vous utilisez la réduction de vibration, appuyez sur le déclencheur à mi-course et attendez que l'image se stabilise dans le viseur avan d'appuyer sur le déclencheur jusqu'en fin de course. • Lorsque la réduction de vibration est activée, l'image dans le viseur

peut être floue une fois le déclencheur relâché. Cela n'indique pas un

Lorsque l'appareil photo est en mode panoramique, la réduction de vibration s'applique uniquement au mouvement ne faisant pas partie du panoramique (si l'appareil photo est en mode panoramique horizontal par exemple, la golpear accidentalmente a otros, ocasionando lesiones. réduction de vibration s'applique uniquement au mouvement vertical), ce qui est plus facile pour faire un panoramique régulier en un arc large.

Ne mettez pas l'appareil photo hors tension et ne retirez pas l'objectif pendan que la réduction de vibration est activée. Si l'alimentation de l'objectif est coupée alors que la réduction de vibration est activée, l'objectif peut vibrer s'il est secoué. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement et cela peut être corrigé CAN ICES-3 B / NMB-3 B en refixant l'objectif et en mettant l'appareil photo sous tension.

est désactivée pendant que le flash se charge. • Sélectionnez **OFF** lorsque l'appareil photo est monté sur un trépied sauf si la tête du trépied n'est pas fixée ou si l'appareil est monté sur un

· Si l'appareil photo est équipé d'un flash intégré, la réduction de vibration

## Le parasoleil protège l'objectif et bloque la lumière diffuse pouvant causer

monopode ; dans ce cas, **ON** est recommandé.

de la lumière parasite ou une image fantôme. Fixation du parasolei



Alianez le repère de montage du parasoleil (●) sur le repère d'alignement ① Contactos de CPU du parasoleil (₣¯), puis tournez le ⑫Interruptor de modo A-M parasoleil (②) jusqu'à ce que le repère ● ③Interruptor de activación/desactivación de la reducción de la vibración soit aligné sur le repère de verrouillage \* Opcional du parasoleil (—O)

## produire si le parasoleil n'est pas correctement attaché. Le parasoleil peut être retourné et monté sur l'objectif lorsqu'il n'est pas utilisé.

Lors de la fixation ou du retrait du parasoleil, tenez-le près du symbole •

sur sa base, et évitez de le serrer trop fermement. Un vignettage peut se

■ Entretien de l'obiectif

• Si le joint en caoutchouc de la monture d'objectif est endommagé, cessez immédiatement l'utilisation et confiez l'objectif à un centre Nikon agréé pour le faire réparer. • Utilisez une soufflette pour enlever la poussière et les peluches sur la surface de l'objectif. Pour effacer les taches et les traces de doigt, imprégnez un morceau de tissu propre en coton avec une petite quantité

d'éthanol ou de nettoyant pour objectif ou utilisez une lingette de

nettoyage d'objectif, et nettoyez avec un mouvement circulaire à partir du centre vers l'extérieur, tout en prenant soin de ne pas laisser de taches, ni de toucher le verre avec vos doigts. • N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou

• Le parasoleil ou les filtres NC peuvent être utilisés pour protéger la lentille frontale. • Fixez les bouchons avant et arrière avant de placer l'objectif dans son étui. • Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période prolongée, rangez-le dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne pas ranger à la lumière directe du soleil ou avec des boules antimites de naphtaline ou de camphre.

• Tenez l'objectif au sec. La formation de rouille sur le mécanisme interne peut causer des dégâts irréparables. · Laisser l'obiectif dans des endroits extrêmement chauds peut

intéaré et monture F

18 – 140 mm

lentille asphérique

**Information de distance** Communiquée au boîtier de l'appareil photo

(diaphragme circulaire)

Focale 18 mm: f/3.5 à f/22

avec l'appareil photo.

67 mm (P = 0.75 mm)

Nikon se réserve le droit de modifier les caractéristiques du matériel décrit dans

Pleine ouverture

l'appareil photo)

Environ 490 a

ce manuel à tout moment et sans préavis.

Focale 140 mm : f/5.6 à f/38

ouverture minimale affichée peut varier en

Environ 78 mm de diamètre maximum × 97 mm

(distance à partir du plan d'appui de la monture d'objectif de

fonction de l'incrément d'exposition sélectionn

égralement automatique

endommager ou déformer les éléments composés de plastique renforcé.

Objectif AF-S DX de type G avec microprocesseu

17 lentilles en 12 groupes (dont 1 lentille en verre ED et

Graduée en millimètres (18, 24, 35, 50, 70, 140)

### • Bouchon avant d'objectif encliquetable 67 mm LC-67 Bouchon arrière d'objectif LF-4

■ Accessoires fournis

du benzène pour nettoyer l'objectif.

 Filtres à visser 67 mm Parasoleil à baïonnette HB-32

Étui souple pour objectif CL-1018

**■** Accessoires compatibles

la mise au point manuellement ou mémorisez-la pour mettre au point ur Ouverture maximale Construction optique Angle de champ Échelle des focales

mise au point

Lamelles de diaphragme

Diamètre de fixation

Zoom manuel utilisant une bague de zoom photo risque d'avoir des difficultés à faire le point sur des sujets manquant de contraste ou Système de mise au point interne de Nikon (IF, ui paraissent plus petits que les objets de Internal Focusing) avec autofocus commandé par un moteur ondulatoire silencieux (SWM) et baque de mise au point pour mise au point manuelle Réduction de vibration Décentrement avec **v**oice **c**oil **m**otors (VCMs) Distance minimale de 45 m depuis le plan focal à toutes les focales

### Plage des ouvertures profondeur de champ (fermeture du diaphragme), il est possible d'avoir un aperçu de la profondeur de champ dans le viseur.

Zoom et ouverture maximal Modifier le zoom peut altérer l'ouverture maximale jusqu'à 11/3 L. L'appareil

lea detenidamente tanto estas instrucciones como el manual de la cámara.

Focale Utiliser à des distances de

1.0		
18 mm	1,0 m ou plus	
24 mm ou plus	Aucune restriction	
18 mm	2,5 m ou plus	
24 mm	1,0 m ou plus	
35 mm ou plus	Aucune restriction	
24 mm ou plus	1,0 m ou plus	
35 mm ou plus	Aucune restriction	
	24 mm ou plus 18 mm 24 mm 35 mm ou plus 24 mm ou plus	

resultar en lesiones. En caso de mal funcionamiento, el producto debe ser reparado solamente por un técnico cualificado. Si el producto llegara a romperse debido a una caída o accidente, quite la batería de la cámara y/o desconecte el adaptador de CA y después lleve el producto a un servicio técnico autorizado de Nikon para inspeccionarlo. • Apaque inmediatamente la cámara en caso de mal funcionamiento. Si llegara

No desarmar. Tocar las piezas internas de la cámara o el objetivo podi

Gracias por adquirir un objetivo DX NIKKOR. Antes de utilizar este producto.

**Nota**: Los objetivos DX se usan con las cámaras digitales réflex de objetivo

único de formato DX, como por ejemplo la D7100 o D5200. El ángulo de

visión de un objetivo de una cámara de formato DX es equivalente al de

un objetivo con una distancia focal de aproximadamente × 1,5 más alta

instalado en una cámara de formato de 35 mm.

Por su seguridad

**A PRECAUCIONES** 

daños oculares permanentes.

podría resultar en lesiones.

ocasionando un incendio.

) Parasol de obietivo \*

) Anillo del zoom

Anillo de enfoque

enfoque de la cámara.

Enfoaue manual

Aviso para los clientes de Canadá

■ Partes del objetivo (Imagen

Marca de bloqueo del paraso

) Marca de alineación del paraso

Marca de montaje del parasol

Escala de la distancia focal

Marca de la distancia focal

) Marca de montaie de obietivo

10 Junta de goma de montaje del objetivo

como el modo de enfoque de la cámara.

1 Establezca la cámara en AF (autofoco).

2 Deslice el interruptor de modo A-M del objetivo hacia A.

inmediatamente el adaptador de CA y quite la batería de la cámara, procurando evitar quemaduras. Si continúa operando el equipo podría causar fuego o lesiones. Después de quitar la batería, lleve el equipo a un servicio técnico autorizado de Nikon para inspeccionarlo. • No lo use en presencia de gas inflamable. Operar equipo electrónico en la presencia de gas inflamable podría resultar en una explosión o incendio.

Tenga presentes las siguientes precauciones al manipular el objetivo y la cámara:

- Si el objetivo no se va a usar por un periodo largo de tiempo, coloque la

tapa del objetivo delantera y trasera y mantenga el objetivo lejos de la

luz solar directa. Si lo deja a la luz solar directa, el objetivo podría enfocar

los rayos del sol sobre objetos inflamables, ocasionando un incendio.

precaución podría afectar adversamente las piezas internas del objetivo.

El modo de enfoque es determinado por el modo de enfoque de la cámara

(enfoque

manual \*)

Pulse el disparador hasta la mitad para enfocar. En el modo AF

de autofoco. Para volver a enfocar utilizando autofoco, pulse el

Enfoque manualmente usando el anillo de enfoque del objetivo.

Notas sobre los objetivos de gran y súper gran angular

disparador hasta la mitad o vuelva a pulsar el botón **AF-ON**.

Deslice el interruptor de modo A-M del objetivo hacia M.

Modo de enfoque del objetivo

del fotograma podría ocasionar un incendio.

 No mire hacia el sol a través del objetivo o del visor de la cámara. Ver el sol u otra fuente de luz brillante a través del objetivo o del visor podría ocasionar

• Manténgalo lejos del alcance de los niños. De no tener en cuenta esta precaución Uso de la reducción de la vibración: Notas

serie D300/D200/D100

D5200/D5100/D5000/

## - Mantenga seco el objetivo y la cámara. De no tener en cuenta esta precaución podría resultar en un incendio o descarga eléctrica.

• Al activar la reducción de la vibración, la imagen en el visor podría - No manipule el objetivo ni la cámara con las manos mojadas. De no difuminarse después de haber soltado el obturador. tener en cuenta esta precaución podría resultar en descargas eléctricas.

• Al barrer la cámara, la reducción de la vibración se aplica solamente - Mantenga el sol fuera del fotograma al disparar a sujetos a contraluz. La al movimiento que no forma parte del barrido (si se barre la cámara luz del sol enfocada en la cámara cuando el sol se encuentra en o cerca horizontalmente, por ejemplo, la reducción de vibración se aplicará solamente a las sacudidas en dirección vertical), facilitando más el barrido

> No apague la cámara ni desmonte el objetivo cuando se encuentre en efecto la reducción de vibración. Si se corta la alimentación del objetivo cuando se encuentre activa la reducción de la vibración, el objetivo podrí producir un ruido al sacudirlo. Esto no es un mal funcionamiento, y se puede corregir volviendo a montar el objetivo y encendiendo la cámara

vibración se desactivará mientras esté cargando el flash. Seleccione OFF cuando la cámara esté montada sobre un trípode, a menos que el cabezal del trípode no esté asegurado, o cuando la cámara esté instalada sobre un monopie, en cuyo caso se recomienda **ON**.

## destello o fantasma



Aliene la marca de montaje del parasoi (•) con la marca de alineación del garasol ( ) y, a continuación, gire el parasol (2) hasta que la marca 🗨 esté alineada con la marca de bloqueo del parasol(-0).

y evite apretarlo demasiado fuerte. El viñeteado puede presentarse si el parasol no está instalado correctamente.

El parasol se puede invertir y montar sobre el objetivo cuando no esté en

y la posición del interruptor de modo A-M del objetivo. Consulte el manual **Cuidado del objetivo** de la cámara para obtener información sobre la selección del modo de • No recoja o sujete el objetivo o la cámara usando solamente el parasol

## Mantenga los contactos CPU limpios. inmediatamente y lleve el objetivo al servicio técnico autorizado de Nikon

• Use un soplador para quitar el polvo y la pelusa de la superficie del

afuera usando movimientos circulares, teniendo cuidado de no dejar manchas ni de tocar el cristal con sus dedos. • Nunca use solventes orgánicos como el disolvente de pintura o benceno

• El parasol o los filtros NC se pueden usar para proteger el elemento delantero del obietivo. • Coloque la tapa delantera y trasera antes de colocar el objetivo en su bolsa

guárdelo en un lugar frío v seco para evitar la formación de moho v corrosión. No lo quarde a la luz solar directa o con bolas para polilla de alcanfor o de naftalina gire el anillo de enfoque hasta que haya finalizado la operación

• Mantenga el objetivo seco. La oxidación del mecanismo interno puede

## ocasionar daños irreparables. • Dejar el objetivo en lugares extremadamente calientes podría averiar o

Tapa trasera del obietivo LF-4

## Los objetos del fondo ocupan más espacio del punto de enfoque que el sujeto principal: Si el ınto de enfoque contiene tanto objetos en



distancia y luego recomponga la fotografía

de campo (reducción de apertura de diafragma), la profundidad de campo también puede visualizarse previamente en el visor.

## **■** Diafragma

## Zoom y Diafragma máximo Los cambios en el zoom pueden alterar el diafragma máximo hasta a 11/3 EV.

objetivo oscurece el flash incorporado).

autofoco" en el manual de la cámara.

La cámara sin embargo toma esto en cuenta automáticamente al ajustar la exposición, y no se requiere ningún tipo de modificación en los ajustes de la cámara después de ajustar el zoom. ■ Unidades de flash incorporado

Al usar el flash incorporado en las cámaras equipadas con una unidad de

## ∨R · Seleccione ON para activar la reducción de la vibración. La reducción de la vibración se activa cuando se pulsa el disparador hasta la mitad, reduciendo los efectos de las sacudidas de la cámara para mejorar el encuadre y el enfoque. Seleccione OFF para desactivar la reducción de la vibración. Al usar la reducción de la vibración, pulse el disparador hasta la mitad y

## espere a que se estabilice la imagen en el visor antes de pulsar totalmente

de la cámara en un arco amplio sin problemas.

• No transporte el trípode con un objetivo o con la cámara instalada. Podría caerse o No deje el objetivo donde esté expuesto a temperaturas extremadamente altas • Si la cámara está equipada con un flash incorporado, la reducción de la como en un automóvil cerrado o a la luz solar directa. De no tener presente esta

## ■ Parasol del objetivo El parasol protege al objetivo y bloquea la luz directa que podría ocasionar

## Instalación del parasol

Al montar o quitar el parasol, sujételo cerca del símbolo 🔽 sobre su base

• Si se daña la junta de goma de montaje del objetivo, deje de usarlo

Enfoque manual con telémetro electrónico objetivo. Para quitar tizna y las huellas dactilares, aplique una pequeña cantidad de etanol o limpiador para objetivo en un paño de algodón limpio o en un papel de limpieza de objetivo y limpie del centro hacia Disponible únicamente si AF de servo único (AF-S) ha sido seleccionado

para limpiar el objetivo.

• Si el objetivo no se va a usar durante un periodo prolongado de tiempo, de servo único (AF-S), el enfoque puede ajustarse manteniendo el disparador pulsado hasta la mitad tras completar la operación de autofoco y girando manualmente el anillo de enfoque. No

Tapa frontal a presión del objetivo de 67 mm LC-67

## deformar las piezas hechas de plástico reforzado. **■** Accesorios suministrados

■ Accesorios compatibles Autofoco podría no proporcionar los resultados deseados en situaciones • Filtros con rosca de 67 mm

## ■ Especificaciones er plano como en el fondo, la cámara Longitud focal

Diafragma máximo



tales como las indicadas a continuación. En estos casos, use el enfoque • Parasol de bayoneta HB-32

dría enfocar el fondo y dejar al sujeto

manual o utilice el bloqueo de enfoque para enfocar otro sujeto a la misma Bolsa flexible para objetivo CL-1018

■ Zoom y Profundidad de campo Antes de enfocar, gire el anillo del zoom para ajustar la distancia focal y encuadre la fotografía. Si la cámara cuenta con vista previa de la profundidad

## enfoque.

## El diafragma se ajusta usando los controles de la cámara.

flash incorporada, dispare en un rango de 0,6 m (2 pie) o más y quite el Nikon se reserva el derecho de cambiar las especificaciones del hardware parasol para evitar el viñeteado (sombras creadas donde el extremo del descritas en este manual en cualquier momento y sin previo aviso.

dependiendo del tamaño del incremento de la exposición seleccionado con la cámara. Apertura total 67 mm (P = 0.75 mm)Aprox. 78 mm de diámetro máximo × 97 mm istancia a partir de la brida de montura del objetivo)

Salida a cámara Zoom manual usando el anillo del zoom Sistema de Enfoque Interno (IF) de Nikon con lautofoco controlado por medio de Silent Wave Motor (motor de onda silenciosa) y anillo de enfoque por separado para el enfoque manual Desplazamiento de lente usando **v**oice **c**oil

Objetivo tipo G AF-S DX con CPU incorporado y

obietivo ED v 1 elemento de obietivo aesférico

7 elementos en 12 grupos (incluyendo 1 elemento de

Aprox. 490 g (17,3 onzas)

raduado en milímetros (18, 24, 35, 50, 70, 140) Información de motors (VCMs) Distancia de enfoque 0,45 m (1,48 pie) desde el plano focal en todas las osiciones de zoom Nota: La distancia focal disminuye conforme se acorte la distancia de ' (apertura de diafragma redondeada Completamente automático Distancia focal de 18 mm: f/3.5 a f/22 **Distancia focal de 140 mm**: f/5.6 a f/38

 $18 - 140 \, \text{mm}$ 

I diafragma mínimo visualizado puede variar Tamaño de accesorio

## D3200/D3100/D3000/ serie D70/D60/serie D40 Sin restricciones ■ Reducción de la vibración (VR) La reducción de la vibración (VR) reduce las borrosidades causadas por las

### sacudidas de la cámara, permitiendo velocidades de obturación de hasta 4 paradas más lentas de lo normal (medido a 140 mm con una cámara D300s según los estándares de Camera and Imaging Products Association [CIPA]; los efectos podrían variar en función del fotógrafo y de las condiciones de a notar humo o un olor inusual proveniente del equipo, desconecte disparo). Esto aumenta la gama de velocidades de obturación disponibles v permite la realización de fotografías a pulso v sin trípode en una gran

Distancia focal

18 mm

4 mm o más

24 mm

35 mm o más

24 mm o más

Utilizar en distancias de

Sin restricciones

2,5 m (8 pies 2 pulgadas) o más

1,0 m (3 pies 3 pulgadas) o má

Sin restricciones

.0 m (3 pies 3 pulgadas) o má

1,0 m (3 pies 3 pulgadas) o m

## Uso del interruptor ON/OFF de reducción de la vibración

(5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)

图/Figura/그림

## AF-S DX NIKKOR 18–140mm f/3.5–5.6G ED VI

Sc 使用说明书 Pb Manual do usuário Kr 사용설명서 Jp 使用説明書 En User's Manual

Fr Manuel d'utilisation

NIKON CORPORATION

Es Manual del usuario

的视角。

安全须知

随时查阅。

有关指示

表示若不遵守该项指示或操作不当,则有可 能造成人员死亡或负重伤的内容。 表示若不遵守该项指示或操作不当。则有可 ★ 注意 能造成人员伤害、以及有可能造成物品损害。

使用产品前请仔细阅读本使用说明书。

读这些指南和照相机的说明书。

本节中标注的指示和含义如下。

感谢您购买DX尼克尔镜头。在使用本产品前,请仔细阅

注意: DX镜头适用于DX格式数码单镜反光照相机(如

D7100或D5200)。DX格式照相机上镜头的视角,相当于

安装在35mm格式照相机上焦距约为该镜头1.5倍的镜头

请在使用前仔细阅读"安全须知",并以正确的方法使用。

本"安全须知"中记载了重要的内容,可使您能够安全、正

确地使用产品,并预防对您或他人造成人身伤害或财产损

失。请在阅读之后妥善保管,以便本产品的所有使用者可以

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作分类和说明。

## 图示和符号的实例

▲ △符号表示唤起注意(包括警告)的内容 **Y**图示中或图示附近标有具体的注意内容(左图之 例为当心触电) ◎ ○符号表示禁止(不允许进行的)的行为。

在图示中或图示附近标有具体的禁止内容(左图之 例为禁止拆解) ② ●符号表示强制执行(必需进行)的行为。

## 生图示中或图示附近标有具体的强制执行内容。 图之例为取出电池)。

禁止 切勿自行拆解、修理或改装。 **拆解** 否则将会造成触电、发生故障并导致受伤。

禁止 当产品由于跌落而破损使得内部外露时,切 触碰 勿用手触碰外露部分 否则将会造成触电、或由于破损部分而导致 受伤。取出照相机电池,并委托经销商或尼

修理 康授权的维修服务中心进行修理。 取出 当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时, 请立刻取出照相机电池。 若在此情况下继续使用,将会导致火灾或灼伤。

**Z即** 取出电池时,请小心勿被烫伤。 ,取出电池,并委托经销商或尼康授权的维修 服务中心进行修理。

禁止 切勿浸入水中或接触到水,或被雨水淋湿。 否则将会导致起火或触电。

切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。 \_\_在有丙烷气、汽油、可燃性喷雾剂等易燃性气 使用 体、粉尘的场所使用产品,将会导致爆炸或

禁止 切勿用镜头或照相机直接观看太阳或强光。 

⚠ 注意

放置 否则将有可能导致受伤。

当心 切勿用湿手触碰。 **25** 触电 否则将有可能导致触电。 禁止 切勿在婴幼儿伸手可及之处保管产品。

进行逆光拍摄时,务必使太阳充分偏离视角。 (上) 作用 阳光会在照相机内部聚焦,并有可能导致火灾。 太阳偏离视角的距离微小时,也有可能会导致火灾。

不使用时请盖上镜头盖,或保存在没有阳光 照射处 阳光会聚焦,并有可能导致火灾。

进行移动时,切勿将照相机或镜头安装在三 ↑ 水心 脚架上。 摔倒、碰撞时将有可能导致受伤。

切勿放置于封闭的车辆中、直射阳光下或其 它异常高温之处。 否则将对内部零件造成不良影响,并导致火灾。 **使用减震:注意** 

## ■ 镜头部件(图)

①镜头遮光罩\* ⑧ 对焦环 ②镜头遮光罩锁定标记 ⑨镜头安装标记 ⑤变焦环 ⑫ A-M 模式切换器 ③减震ON/OFF开关 ⑥焦距刻度

⑦焦距标记 ※*另购。* 

环保使用期限

环保使用期限

■ 对焦 对焦模式由照相机对焦模式和镜头 A-M 模式切换器的位 置决定。有关选择照相机对焦模式的信息,请参阅照相 机使用说明书。

	镜头对	焦模式
照相机对焦模式	Α	M
AF	自动对焦 (手动对焦 *)	带有电子测距仪的 手动对焦
MF		一一分小点

机械元件

有毒有害物质或元素标识说明

\* 仅当照相机对焦模式选为单次伺服 AF( AF-S) 时可用。

照相机及相关产品中有毒有害物质或元素的名称、含量及环保使用期限说明

部件名称

照相机外壳和镜筒 (金属制)

照相机外壳和镜筒(塑料制)

光学镜头、棱镜、滤镜玻璃

电子表面装配元件(包括电子元件)

机械元件,包括螺钉、包括螺母和垫圈等

〕将照相机设定为 AF( 自动对焦 )。 将镜头A-M模式切换器推至A。

自动对焦

半按快门释放按钮进行对焦。单次伺服 AF( AF-S) 模 式下,在自动对焦操作完成后持续半按快门释放按钮 并同时手动旋转对焦环可调整对焦。自动对焦操作完 成之前请勿旋转对焦环。若要使用自动对焦以重新对 焦,请再次半按快门释放按钮或再次按下AF-ON按钮。

## ī 将镜头 A-M 模式切换器推至 **M**。

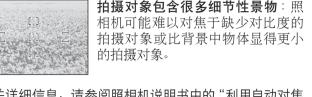
使用镜头对焦环进行手动对焦。

■ 关于广角和超广角镜头的注解

在如下所示的情况下,自动对焦可能无法达到预期效果。 在这些情况下,请使用手动对焦,或使用对焦锁定对焦于 相同距离的其他拍摄对象后再重新构图。



背景中的物体比主要拍摄对象占据 **更多的对焦点**:若对焦点同时包含前 景和背景物体,照相机可能对焦于背 • 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头 景,从而使拍摄对象不清晰。



有关详细信息,请参阅照相机说明书中的"利用自动对焦 获取良好拍摄效果"。

## ■ 变焦和景深

对焦之前,请旋转变焦环调整焦距并进行构图。若照相机 支持景深预览(光圈缩小),则景深可在取景器中进行预

注意: 焦距随对焦距离的缩短而减小

请使用照相机控制按钮调整光圈。

## 更改变焦可将最大光圈最多改变1½EV。但是照相机在设

定曝光时会自动考虑这个问题,调整变焦后无需修改照相

## ■ 内置闪光灯组件

当使用配备有一个内置闪光灯组件的照相机上的内置闪光 灯时,请在距离拍摄对象至少0.6m处进行拍摄,并取下 镜头遮光罩以避免产生渐晕(因镜头末端遮挡内置闪光

火	丁所产生的阴影)。		
	照相机	焦距	使用范围
[	D7100/D7000/ D300系列/D200/D100	18 mm	1.0 m 或以上
[		24mm或以上	无限制
	D90/D80/D50	18 mm	2.5 m 或以上
[		24 mm	1.0 m 或以上
		35 mm或以上	无限制
	D5200/D5100/D5000/ D3200/D3100/D3000/	24mm或以上	1.0 m 或以上
	D70系列/D60/D40系列	35 mm或以上	无限制

## ■ 減震(VR)

减震(VR)可减少照相机震动所引起的模糊,从而使快 门速度可比一般情况时最多降低4级( 使用 D300s 照相划 在140mm处根据相机影像器材工业协会[CIPA]标准所 测量;效果根据拍摄者和拍摄环境的不同而异)。因此, 该功能增加了可用快门速度的范围,从而在很多情况下可 以不使用三脚架而进行手持拍摄。

## 使用减震 ON/OFF 开关

·选择ON启用减震。减震将在您半按快门释 放按钮时激活,从而减少照相机震动的影响 尼康公司保留可随时更改说明书内载之硬件规格的权利, 以改善构图和对焦。 ·选择OFF关闭减震。

• 使用减震时,请先半按快门释放按钮,然后待取景器中 的图像稳定之后再完全按下快门释放按钮。 ·启用减震时,取景器中的图像在您释放快门后可能会变 得模糊。这并非故障。 • 当照相机进行摇摄时,减震仅应用于非摇摄部分的动作 (例如,若照相机进行水平摇摄,则减震将仅应用于垂 (上海市西藏中路268号来福士广场50楼01-04室,200001)

直方向的震动),因而更易于以较大幅度平稳地转动照 尼康客户支持中心服务热线:4008-201-665 · 减震处于有效状态时,请勿关闭照相机,也不要取下镜 头。若在减震处于有效状态时切断镜头电源,镜头在摇 动时将可能发出嘎嘎声。这并非故障,重新安装镜头并

开启照相机即可解决该问题。 •若照相机配备有内置闪光灯,闪光灯充电时减震将无法

·照相机固定于三脚架时请选择 OFF (关闭),但是当三脚架

云台不稳固或照相机固定于单脚架时推荐选择 ON(开启)。

镜头遮光罩可保护镜头并阻挡可能导致眩光或鬼影的散

汞(Hg)

表示该有毒有害物质或元素至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T11363-2006标准规定的限量要求。但是,以现有的技术条件要使照相机相关产品完全不含有

铅(Pb)

X

X

述有毒有害物质极为困难,并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有害物质使用限制指令2002/95/EC》的豁免范围之内

表示该有毒有害物质或元素在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T11363-2006标准规定的限量要求以下。

此标志的数字是基于中华人民共和国电子信息产品污染控制管理办法及相关标准,表示该产品的环保使用期限的年数。

请遵守产品的安全及使用注意事项、并在产品使用后根据各地的法律、规定以适当的方法回收再利用或废弃处理本产品

■ 镜头遮光罩



com uma distância focal cerca de 1,5 × mais longa montada numa câmera de formato 35 mm. 安装或取下遮光罩时,请在其底部的 一符号附近将其握住 并避免握得太紧。若未正确安装好遮光罩,则可能会产生 Para sua segurança ♠ PRECAUCÕES **Não desmonte.** Tocar nas partes internas da câmera ou lente poderá resulta em lesões. Em caso de avaria, o produto deve ser reparado apenas por un

不使用时,可将遮光罩反转并固定在镜头上。

## ■ 镜头保养

técnico qualificado. Caso o produto abra como resultado de uma queda ou outro acidente, retire a bateria da câmera e/ou desligue o adaptador · 拿起或持握镜头或照相机时,切勿仅持拿镜头遮光罩。 AC e, em seguida, leve o produto à assistência técnica autorizada Nikon para inspeção.

Português (Brasil)

· 保持 CPU 接点清洁。 ・若镜头卡口橡胶垫圈损坏,请立即停止使用并将镜头送 至尼康授权的维修服务中心进行维修。

若在较长时间内不使用镜头,请将其存放在阴凉干燥的。

・保持镜头干燥。内部构造生锈将导致无法挽回的损坏。

运输产品时,请在包装箱内装入足够多的缓冲材料,

将镜头放置在过于炎热的地方将会使强化塑料部件受损

帯内置CPU和F卡口的G型AF-S DX镜头

|12组17片(包括1个ED镜头元件和1个非

|以毫米为单位(18、24、35、50、70、140)

|尼康内部对焦(IF) 系统(可进行由宁静波

|动马达控制的自动对焦,具备用于手动对

|使用音圈马达 (VCM) 的镜头位移

使用独立变焦环的手动变焦

不可与石脑油或樟脑丸一起存放。

减少(避免)由于冲击导致产品损坏。

18-140 mm

f/3.5-f/5.6

|球面镜头元件)

76° – 11° 30′

输出到照相机

|焦的独立对焦环

最近对焦距离 0.45 m (至焦平面, 所有变焦位置)

|・**18mm 焦距** :f/3.5 到 f/22

|机镜头卡口边缘开始的距离)

140 mm 焦距 :f/5.6 到 f/38

|显示的最小光圈可能根据使用照相机所选

| 约 78 mm ( 最大直径 ) × 97 mm ( 从照相 )

7片 (圆形光圈孔)

|全开光圈测光

进口商:尼康映像仪器销售(中国)有限公司

(周一至周日9:00-18:00)

有毒有害物质或元素

镉(Cd)

http://www.nikon.com.cn/

六价铬 (Cr (VI)) │ 多溴联苯 (PBB)

滤镜附件尺寸 67 mm (P=0.75 mm)

约490 q

而无须事先通知。

· 67 mm 搭扣式镜头前盖LC-67

・镜头后盖 LF-4

■ 兼容的配件

■ 技术规格

距离信息

变焦

·67 mm 旋入式滤镜

· 半软镜头袋 CL-1018

·卡口式镜头遮光罩 HB-32

地方以防止发霉和生锈。切不可存放在直射阳光下,也

um odor estranho vindo do equipamento, desligue imediatamente o adaptador AC e remova a bateria da câmera, tomando cuidado para evitar 用吹气球去除镜头表面的灰尘和浮屑。若要去除污点和 queimaduras. A continuação da utilização poderá resultar em incêndio ou 指纹,可使用一块滴有少许乙醇或镜头清洁剂的干净软 lesões. Depois de remover a bateria, leve o equipamento a uma assistência 棉布或镜头清洁纸,以圆周运动方式从里向外进行清洁。 técnica autorizada Nikon para inspecão 注意不要留下污渍,也不要用手指碰触玻璃。

Não use em presença de gás inflamável. Operar equipamento eletrônico na presença de gás inflamável pode resultar em explosão ou incêndio. 镜头遮光罩或NC滤镜可用于保护前部镜头元件。 **Não olhe para o sol através da lente ou do visor da câmera**. A observação do sol 将镜头放入半软镜头袋之前,请盖好镜头前盖和镜头后 ou de outra fonte de luz intensa através da lente ou do visor pode causai

> incapacidade visual permanente • *Mantenha afastado do alcance das criancas*. A não observância desta precaução

Obrigado por comprar uma lente DX NIKKOR. Antes de usar este produto,

com formato DX tal como a D7100 ou D5200. O ângulo de visão de uma

lente em uma câmera de formato DX é equivalente àquele de uma lente

• Desligue imediatamente a câmera em caso de avaria. Se notar fumaça ou

leia cuidadosamente estas instruções e o manual da câmera.

poderá resultar em lesões

Observe as seguintes precauções quando manusear a lente ou a câmera - Mantenha a lente e a câmera secas. A não observância desta precaução

poderá resultar em incêndio ou em choque elétrico. - Não manuseie a lente ou a câmera com mãos molhadas. A não observância desta precaução poderá resultar em choque elétrico. - Mantenha o sol bem fora do enquadramento quando fotografar assuntos em contraluz. A luz solar focada para a câmera guando o sol estiver dentro ou perto do enquadramento pode causar um incêndio. - Se a lente não vai ser utilizado por um longo período, coloque as

inflamáveis, provocando um incêndio Não transporte tripés com uma lente ou uma câmera acoplada. Poderá tropeca ou atingir alguém acidentalmente, resultando em lesões. Não deixe a lente num local onde fique exposta a temperaturas extremamente altas

tampas frontal e traseira e quarde a lente longe da luz solar direta. Se

deixada à luz solar direta, a lente pode focar os raios do sol sobre obietos

tais como num automóvel fechado ou sob a luz solar direta. A não observância desta precaução poderá afetar adversamente as partes internas da lente. causando um incêndio

### Aviso para os Clientes no Canadá CAN ICES-3 B / NMB-3 B

■ Partes da lente (Figura

🕦 Parassol da lente † Marca de trava do parassol da lente Marca de alinhamento do parassol da lente Marca de montagem do parassol da lente ) Anel do zoom Escala de distância focal Marca de distância focal Anel de foco Marca de montagem da lente Gaxeta de borracha de fixação da lente

1) Contatos CPU (12) Chave do modo A-M (3) Chave liga/desliga da redução de vibração

## \* Opcional.

O jeito de focar é determinado pelo modo de foco da câmera e a posição da chave de modo da lente A-M. Veja o manual da câmera para informações sobre a seleção de modos de focar da câmera

odo de focar da câmera	Α	M		
AF	Foco automático (foco manual *)	Foco manual com		
MF	_	telemetria eletrônica		
openas disponível quando AE de servo único (AE-S) estiver selecionado				

Modo de focar da lente

penas disponível quando AF de servo único (AF-S) estiver seleciona. como o modo de foco da câmera.

## Foco automático 1 Configura e câmera para AF (foco automático).

2 Deslize a chave do modo da lente A-M para A.

Pressione o botão de liberação do obturador até a metade para focar. Em AF de servo único (AF-S), o foco pode ser ajustado mantendo o botão de liberação do obturador pressionado até a metade, depois que a operação de foco automático estiver completa. e girando manualmente o anel de foco. Não gire o anel • Mantenha a lente seca. O enferrujamento do mecanismo interno pode de foco até que a operação de foco automático esteja comple-

o botão de liberação do obturador até a metade ou pressione novamente o botão AF-ON.

Deslize a chave do modo da lente A-M para M. 2 Focar.

在泰国印刷

出版日期:2013年8月1日

多溴二苯醚

(PBDE)

■ Uma nota sobre lentes de grande e de super grande angular O foco automático poderá não fornecer os resultados desejados em situações tais como as mostradas abaixo. Nestes casos, use o foco manual, ou **Especificações** 

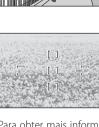
use a trava de foco para focar outro assunto na mesma distância e então

Focar manualmente usando o anel de foco da lente.



recomponha a fotografia.

Objetos no fundo ocupam mais do ponto de foco do que o assunto principal: se o ponto de foco ontém objetos em primeiro plano e no fundo, câmera poderá focar o fundo e o assunto oderá ficar desfocado.



automático" no manual da câmera.

O assunto contém muitos detalhes delicados a câmera poderá ter dificuldade em focar assuntos a que falte contraste ou que pareçam menores que objetos no fundo. Para obter mais informações, consulte "Obter bons resultados com o foco

**■** Zoom e profundidade de campo

Antes de focar, gire o anel do zoom para ajustar a distância focal e enquadre

a fotografia. Se a câmera oferecer visualização da profundidade de campo (stop down), a profundidade de campo pode ser visualizada no visor Nota: A distância focal diminui quando a distância de foco for mais curta.

A abertura é ajustada usando os controles da câmera. Zoom na abertura máxima

As alterações do zoom podem alterar a abertura máxima em até 11/3 EV. No entanto a câmera leva isso em conta automaticamente ao definir a exposição, e não são necessárias nenhumas modificações nas configurações da câmera após ajustes de zoom.

### ■ Unidades de flash embutidas Quando usar o flash embutido em câmeras equipadas com uma unidade

de flash embutido, fotografe a distâncias de 0,6 m ou mais e remova o parassol da lente para evitar vinhetas (sombras criadas onde a extremidade da lente obscurece o flash embutido).

## Distância focal Use a distâncias de 사용하기 전에 이 설명서와 카메라 설명서를 모두 주의 깊게 1,0 m ou mais Sem restricõe

Jenn restrições	
2,5 m ou mais	주의: DX 렌즈는 DX 포맷의 니콘 디지털 일안 리플렉스 카메라 (D7100,D5200 등)용 렌즈입니다. DX 포맷에서의 촬영 화각은
1,0 m ou mais	35mm 판 환산으로 약 1.5배의 초점 거리에 상당하는
Sem restrições	화각입니다.
1,0 m ou mais	안전상의 주의 사항
Sem restrições	사용하기 전에 '본 설명서'를 자세히 읽고 올바르게 사용하십시

고 있습니다.

그림 표시 예

오. 이 '본 설명서'에는 제품을 안전하고 올바르게 사용하게 함

으로써 부상 또는 재산 상의 손해를 사전에 방지하기 위한 중요

✓ 경고 사망 또는 부상의 위험이 있는 내용을 표시하고 있

할 위험이 있는 내용을 표시하고 있습니다.

△기호는 주의(경고 포함)를 알리는 표시입니다. 그림 내

부, 또는 주변에 구체적인 주의 내용(좌측 그림의 경우에

○기호는 금지(해서는 안 되는 행위) 행위를 알리는 표시입

●기호는 엄수 사항(반드시 준수해야 하는 사항)을 알리

(좌측 그림의 경우에는 건전지 분리)이 표시되어 있습니다.

감전 혹은 이상 작동에 의한 부상의 원인이 됩니다

낙하 등으로 인한 파손으로 내부가 노출된 경

감전되거나 파손된 부분에 의한 부상의 원인이

됩니다. 카메라 전지를 분리하고 판매점 또는 니

뜨거워지거나, 연기가 나거나, 타는 냄새가 나

그대로 계속 사용하시면 화재 및 화상의 원인이

됩니다. 전지를 분리할 때에는 화상을 입지 않도

록 충분히 주의해 주십시오. 전지를 분리하고 니

물에 담그거나 물을 뿌리거나 비에 적시지 마

인화·폭발의 위험이 있는 장소에서는 사용하

진이 발생하는 장소에서 사용하면 폭발 또는 화

렌즈 또는 카메라로 직접 태양이나 강한 빛을

제품은 유아의 손이 닿지 않는 곳에 두십시오.

벗어나게 하더라도 화재의 원인이 될 수 있습니다.

태양광이 닿지 않는 장소에 보관하십시오.

사용하지 않을 경우에는 렌즈에 캡을 씌우거나

태양광이 초점을 형성하여 화재의 원인이 될 수

삼각대에 카메라 또는 렌즈를 장착한 상태로

넘어지거나 부딪쳐서 부상의 원인이 될 수 있습

창문을 완전히 닫은 자동차 실내 또는 직사광

콘 고객만족 센터에 수리를 요청하십시오.

**사용 금지** 프로판 가스·가솔린 등의 인화성 가스 또는 분

실명 또는 시력 장애의 원인이 됩니다

감전의 원인이 될 수 있습니다.

부상의 원인이 될 수 있습니다.

🖁 우에는 노출된 부분에 손을 대지 마십시오.

콘 서비스 센터에 수리 요청을 하십시오.

적지를 본 는 등의 이상 현상 발시에는 즉시 카메라 전지

🕥 니다. 그림 내부, 또는 주변에 구체적인 금지 내용(좌측 그

逢 는 표시입니다. 그림 내부, 또는 주변에 구체적인 엄수사항

림의 경우에는 분해 금지)이 표시되어 있습니다.

★ 분해 금지 분해하거나 수리·개조하지 마십시오.

를 분리하십시오.

지 마십시오

⚠ 감전 주의 젖은 손으로 만지지 마십시오.

있습니다.

🚫 방치금지 에 방치하지 마십시오.

■ 렌즈의 부품(그림)

② 렌즈 후드 잠금 마크

③ 렌즈 후드 정렬 마크

④ 렌즈 후드 장착 마크

⑥ 초점거리 눈금

⑦ 초점거리 마크

⑨ 렌즈 장착 마크

① CPU 접촉부

⑩ 렌즈 장착 고무 패킹

① A-M 모드 스위치

카메라 초점 모드

사용할 수 있습니다.

③ 초점을 맞춥니다.

자동 초점

⑤ 줌 링

⑧ 초점 링

이동하지 마십시오.

될 수 있습니다.

Α

자동 초점

\*싱글 AF(AF-S)가 카메라 초점 모드로 선택되었을 때에만

셔터 버튼을 반누름하여 초점을 맞춥니다. 싱글 AF(AF-S)에

서는 자동 초점 작업이 끝난 후 셔터 버튼을 반누른 채로 초

(수동 초점\*) 초점 에이드를 사용한 수

동 초점

사용 금지 **보지 마십시오**.

재의 원인이 됩니다.

는 감전 주의)이 표시되어 있습니다.

이 표시를 무시하고 잘못된 방법으로 취급하시면

이 표시를 무시하고 잘못된 방법으로 취급하시면

## ■ Reducão de vibração (VR)

D7100/D7000/série D300/

D5200/D5100/D5000/D3200/

D3100/D3000/série D70/D60

D200/D100

한 내용이 기재되어 있습니다. 다 읽으신 후에서는 사용자가 언 A reducão de vibração (VR) reduz o efeito de desfoque causado pela 제나 쉽게 볼 수 있는 곳에 보관하여 주십시오. repidação da câmera, permitindo velocidades do obturador até 4 pontos mais lentas do que seria sem este recurso (medições a 140 mm com uma câmera D300s de acordo com os padrões **C**amera and **I**maging **P**roducts 각 표시의 의미는 다음과 같습니다. Association [CIPA]: os efeitos variam de acordo com o fotógrafo e condições de disparo). Isto aumenta a faixa de velocidades de obturador disponíveis e permite a fotografia à mão, sem tripé, numa ampla faixa de situações.

18 mm

24 mm ou mais

18 mm

24 mm

35 mm ou mais

24 mm ou mais

35 mm ou mais Sem restricões

### Utilização da chave Ligar/Desligar de redução de vibração VR \_\_\_\_ · Selecione ON para ativar a redução de vibração. A redução de vibração é ativada quando o botão de liberação do obturador

trepidação da câmera para melhor enquadramento e foco. Selecione OFF para desativar a redução de vibração.

pressionado até a metade, reduzindo os efeitos da

• Ouando utilizar a reducão de vibração, pressione o botão de liberação do obturador até a metade e espere que a imagem no visor estabilize antes de pressionar o botão de liberação do obturador até o fim.

· Quando a redução de vibração estiver ativa, a imagem no visor poderá

aparecer desfocada depois de o obturador ser disparado. Isto não indica Quando a câmera faz uma panorâmica, a redução de vibração só se aplica ao movimento que não faz parte da panorâmica (se a câmera fizer uma panorâmica horizontal, por exemplo, a redução de vibração será aplicada

apenas à oscilação vertical), facilitando muito as panorâmicas suaves com Não desligue a câmera nem remova a lente enquanto a redução de vibração estiver em vigor. Se a alimentação da lente for interrompida

enquanto a redução de vibração estiver ligada, a lente poderá chocalhar quando agitada. Isto não é um mau funcionamento, e pode ser corrigido reinstalando a lente e ligando a câmera. Se a câmera estiver equipada com um flash embutido, a redução de

vibração será desativada enquanto o flash carrega. Selecione OFF (Desligado) guando a câmera é montada num tripé, a menos que a cabeça do tripé esteja insegura ou que a câmera esteja

montada num monopé, caso em que **ON** (Ligado) é recomendado.

O parassol protege a lente e bloqueia a luz difusa que de outra forma causaria refração ou fantasmas



Alinhe a marca de fixação do arassol da lente (•) com a marca de 3 alinhamento do parassol da lente (🔽) e depois gire o parassol (**2**) até a marca • ficar alinhada com a marca de trava do parassol da lente (-0).

Ao acoplar ou remover o parassol, segure-o perto do símbolo 🖵 na sua base e evite apertá-lo com força. Poderá ocorrer vinheta se o parassol não

for corretamente acoplado

O parassol pode ser invertido e montado na lente quando não estiver em uso

■ Cuidados com a lente

• Não levante ou segure a lente ou a câmera usando apenas o parassol da lente. · Caso a gaxeta de borracha de fixação da lente seja danificada, interrompa imediatamente a utilização e leve a lente a uma assistência técnica

• Use um soprador para remover poeira e sujidade das superfícies da lente. etanol ou de produto de limpeza de lente a um pano de algodão limpo, ou um lenco de papel de limpeza de lentes e limpe do centro para fora, num movimento circular, tendo o cuidado para não deixar manchas ou ... . . 보관 주

autorizada Nikon para reparação.

tocar no vidro com o seu dedos. • Nunca use solventes orgânicos tais como tíner ou benzeno para limpar

• O parassol ou os filtros NC podem ser usados para proteger o elemento frontal da lente.

• Acople as tampas frontal e traseira antes de colocar a lente na sua bolsa

 Se a lente não vai ser usada por um longo período, guarde-a em um local fresco e seco para evitar mofo e ferrugem. Não quarde sob a luz solar direta nem com bolas de naftalina e de cânfora.

causar danos irreparáveis. ta. Para focar novamente usando o foco automático, pressione • Deixar a lente em locais extremamente quentes pode danificar ou ① 렌즈 후드\* deformar partes feitas de plástico reforçado.

## ■ Acessórios fornecidos

• Tampa frontal de encaixe da lente com 67 mm LC-67

 Tampa traseira da lente LF-4 ■ Acessórios compatíveis Filtros de rosca de 67 mm Parassol de baioneta HB-32

Bolsa flexível da lente CL-1018

Fotometria

Tamanho da rosca do

- Especificações		② A-M 모드 스위치		
Tipo	Lente AF-S DX tipo G com CPU embutido e encaixe F	<ul><li>① 손떨림 보정 ON/OFF 스위치</li><li>* 별매품</li></ul>		
Distância focal 18 – 140 mm		■ 초점		
Abertura máxima	f/3.5 – 5.6	초점 모드는 카메라 초점 모드와 A-M 모드 스위치의 위치에 따		
Construção da lente	17 elementos em 12 grupos (incluindo 1 elemento de lente ED e 1 elemento de lente asférica)	라 결정됩니다. 카메라 초점 모드 선택에 대해서는 카메라 서를 참조하십시오.		백에 대해서는 카메라 설명
Ângulo de visão	76° – 11° 30′		렌그	도 초점 모드
	G		_	

	·	
Ângulo de visão	76° – 11° 30′	
Escala da distância focal	Graduado em milímetros (18, 24, 35, 50, 70, 140)	
Informação de distância	Saída para a câmera	
Zoom	Zoom manual usando um anel de zoom independente	
Focagem	Sistema Internal Focusing (IF - Focagem Interna) da Nikon com foco automático controlado por Motor de Onda Silencioso (SWM) e anel de foco separado para foco manual	
Redução de vibração	Estabilizador da lente usando voice coil motors (VCMs)	
Distância mínima de foco	0,45 m a partir do plano focal em todas as posições de zoom	
Lâminas de diafragma	7 (abertura circular do diafragma)	
Diafragma	Completamente automático	
Faixa de abertura	• <b>Distância focal de 18 mm</b> : f/3.5 – 22	

**Distância focal de 140 mm**: f/5.6 - 38

A abertura mínima exibida poderá variar

exposição selecionado com a câmera.

Abertura total

67 mm (P = 0.75 mm)

A Nikon reserva-se o direito de alterar as especificações do hardware descrito

neste manual a qualquer momento e sem aviso prévio.

dependendo do tamanho do aumento da

Aprox 78 mm de diâmetro máximo × 97 mm

(distância do flange de montagem da lente da câmera)

렌즈 초점 링을 사용하여 수동으로 초점을 맞춥니다.

수동 초점 □ 렌즈 A-M 모드 스위치를 M으로 설정합니다. 2 초점을 맞춥니다.

AF-ON 버튼을 다시 누릅니다.

□ 카메라를 AF(자동 초점)로 설정합니다.

2 렌즈 A-M 모드 스위치를 A로 설정합니다.

## DX NIKKOR 렌즈를 구매해주셔서 감사합니다. 이 제품을 ■ 광각/초광각 렌즈에 대한 참고 사항

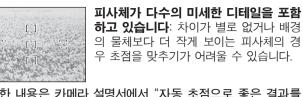
자동 초점으로는 아래와 같은 상황에서 원하는 결과가 나오지 않을 수 있습니다. 이러한 경우에는 수동 초점을 사용하거나 초 니콘 디지털 일안 리플렉스 카메라 전 고정을 사용하여 같은 거리에 있는 다른 피사체에 초점을 맞 -|다. DX 포맷에서의 촬영 화각은 **춘 다음, 다시 사진의 구도를 잡습니다.** 



초점포인트의 주 피사체가 상대적으로 작은 경우: 멀리 떨어진 배경을 두고 서



있는 사람이 초점포인트 내에 있는 경우, 카메라는 배경에 초점을 맞추기 때문에 피사체에 초점이 맞지 않을 수 있습니다. 피사체가 다수의 미세한 디테일을 포함



자세한 내용은 카메라 설명서에서 "자동 초점으로 좋은 결과를 얻으려면"을 참조하십시오.

## ■ 줌과 피사계 심도

**、주의** 부상을 입을 위험이 있는 내용 및 물적 손해가 발생 초점을 맞추기 전에 줌 링을 돌려 초점 거리를 조정하고 사진의 구도를 잡습니다. 카메라가 심도 프리뷰(스톱 다운)를 제공하는 준수해야 될 사항의 종류를 다음의 그림 표시로 구분하여 설명하 경우에는 뷰파인더에서 피사계 심도를 미리 볼 수 있습니다.

## 주의: 초점을 맞출 거리가 짧아지면 초점 거리가 감소합니다. ■ 조리개

줌 배율을 변경하면 최대 조리개값이 최대 1½ EV만큼 변경됩니다. 노출을 설정할 때는 카메라가 자동으로 이 점을 고려하므로 줌 조정 후 카메라 설정을 변경할 필요가 없습니다.

여주며, 셔터 속도를 4 스탑까지 느리게 해줍니다(D300s 카메 라 를 사용하여 CIPA(Camera and Imaging Products Association, 카메라영상기기공업회) 표준에 의해 140mm로 측정되며, 그 영향은 사진사와 촬영 조건에 따라 다를 수 있습 니다). 이것은 사용할 수 있는 셔터 속도의 범위를 늘리고 다양 한 상황에서 핸드 헬드, 삼각대 없는 촬영을 가능하게 해줍니다.

역광 촬영의 경우에는 태양이 화각에서 충분히 사용 주의 태양광이 카메라 내부에서 초점을 형성하여 화재의

> 보정이 적용되어(예를 들어, 카메라가 가로로 움직이면 세로 부드럽게 카메라를 패닝하기가 훨씬 쉬워집니다.

은 오작동이 아니며 렌즈를 다시 장착하고 카메라를 켜면 해결

손떨림 보정이 작동하지 않습니다. ·삼각대 헤드가 고정되지 않았거나 카메라를 외발 받침대에 장착하지 않는다면 카메라를 삼각대에 장착할 때 OFF를 선택합니다. 삼각대 헤드가 고정되지 않았거나 카메라를 외발

렌즈 후드 장착 마크(●)를 렌즈 후 드 정렬 마크(厂)와 일치시킨 다음 🔙 (ㅡㅇ)와 일치될 때까지 후드(❷)를

## 너무 꽉 쥐지 않도록 합니다. 후드가 올바르게 부착되지 않으면 비네팅이 생길 수 있습니다. 후드를 사용하지 않을 때는 렌즈에 거꾸로 장착할 수 있습니다.

절대로 페인트 시너나 벤젠과 같은 유기용제를 사용하여 렌즈

· 렌즈 후드나 NC 필터를 사용하여 렌즈 앞쪽의 구성을 보호할 수 있습니다.

나 나프타나 좀약과 함께 보관하지 마십시오. 점링을 수동으로 돌려 초점을 조절할 수 있습니다. 자동 초점 ㆍ렌즈를 건조한 상태로 유지하십시오. 내부에 녹이 슬면 수리가

## 작업이 끝날 때까지 초점링을 돌리지 마십시오. 자동 초점을 불가능한 손상을 입을 수 있습니다. · 렌즈를 뜨거운 장소에 놓아두면 강화 플라스틱으로 만든 부

## · 67 mm 스냅식 전면 렌즈 캡 LC-67 · 렌즈 뒷 커버 LF-4

· Bayonet 후드 HB-32 · 플렉시블 렌즈 파우치 CL-1018

내장 CPU와 F 마운트를 갖춘 G타입 AF-S DX 초점 거리 18-140 mm **최대 조리개값** f/3.5-5.6 76° –11° 30′ 거리 정보 카메라로 출력

**렌즈 구성** 12군 17매 (ED렌즈 1매, 비구면 렌즈 1매 포함) 독립된 줌 링을 이용한 수동 줌

출 Nikon IF (Internal Focusing) 시스템 최단 초점 거리 모든 줌 위치의 촬상면에서 0.45m **조리개 날** 7매(원형 조리개) 조리개 완전 자동 조리개 범위 · 18 mm 초점 거리: f/3.5~f/22

**140mm 초점 거리**: f/5.6~f/38 따라 변경되는 범위입니다. 측광 방식 개방 조리개

# 에서의 거리)

조리개는 카메라 컨트롤을 사용하여 조정합니다.

■ 내장 플래시 플래시가 내장된 카메라에서 내장 플래시를 사용할 경우에는

	현상)을 방지하기 위해 0.6m 이상의 범위에서 촬영하고 런후드를 벗기십시오.			
	카메라	초점 거리	사용 범위	
-	D7100/D7000/D300시리즈/ D200/D100	18 mm	1.0 m 이상	
		24 mm 이상	무제한	
	D90/D80/D50	18 mm	2.5m 이상	
		24 mm	1.0 m 이상	
		35mm 이상	무제한	
	D5200/D5100/D5000/ D3200/D3100/D3000/ D70시리즈/D60/D40시리즈	24 mm 이상	1.0 m 이상	
		35mm 이상	무제한	

## 손떨림 보정(VR)은 카메라 흔들림으로 생긴 흔들림 현상을 줄

카메라 흔들림의 효과가 감소되고 구도 잡기와 초 점 맞추기가 향상됩니다. 손떨림 보정을 끄려면 OFF를 선택합니다.

손떨림 보정이 설정되어 있으면 셔터를 누른 후 뷰파인더의 화 상이 흐려질 수 있습니다. 이것은 오작동이 아닙니다. 원인이 될 수 있습니다. 화각으로부터 태양을 살짝 ㆍ카메라를 패닝할 때는 팬의 일부가 아닌 움직임에만 손떨림

방향의 흔들림에만 손떨림 보정이 적용됩니다), 넓은 호를 그리며 · 손떨림 보정이 작동하는 동안에는 카메라를 끄거나 렌즈를 분 리하지 마십시오. 손떨림 보정이 설정되어 있는 동안에 렌즈의 전원이 차단되면 렌즈가 흔들릴 때 덜걱거릴 수 있습니다. 이것

· 카메라에 플래시가 내장된 경우 플래시가 충전되는 동안에는

렌즈 후드는 렌즈를 보호하고 플레어 또는 고스트 현상을 초래 할 우려가 있는 미광(stray light)을 차단합니다.

③ ● 마크가 렌즈 후드 잠금 마크

· CPU 접촉부를 깨끗하게 유지하십시오.

블로어를 사용하여 렌즈 표면에서 먼지와 보풀을 제거합니다. 얼룩과 손자국을 제거하려면 부드럽고 깨끗한 천이나 렌즈 페 이퍼에 소량의 알코올 또는 렌즈 클리너를 묻혀 중앙에서 바

를 닦지 마십시오.

않도록 서늘하고 건조한 장소에 보관하십시오. 직사광선 아래

## ■ 제공되는 액세서리

■ 호환 액세서리 · 67 mm 스크류식 필터

**초점거리 눈금** 밀리미터 단위의 눈금(18, 24, 35, 50, 70, 140) 초음파 모터(Silent Wave Motor)로 조절되는 자 동 초점과 수동 초점을 위한 별도의 초점 링을 갖 손떨림 보정 VCM (Voice Coil Motor)을 이용한 렌즈 시프트  $67 \, \text{mm} \, (P = 0.75 \, \text{mm})$ 

# 약 490g 통지 없이 변경할 수 있는 권리를 보유합니다.

의 물체보다 더 작게 보이는 피사체의 경 우 초점을 맞추기가 어려울 수 있습니다.

# 표시된 최저 조리개는 렌즈에서 선택한 초점거리에 |최대 직경 약 78mm×97mm (카메라 렌즈 장착면 Nikon은 본 설명서에 설명된 하드웨어의 사양을 언제든지 사전

비네팅(렌즈의 끝 부분이 내장 플래시를 가려 그림자가 생기는

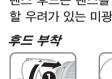
손떨림 보정 ON/OFF 스위치 사용 VR · 손떨림 보정을 사용하려면 ON을 선택합니다. 셔

# 터 버튼을 반누름하면 손떨림 보정이 활성화되어

손떨림 보정 사용: 주의 사항 손떨림 보정을 사용할 때는 셔터 버튼을 반누름하고 뷰파인더의 화상이 고정되기를 기다린 후 셔터 버튼을 끝까지 누르십시오.

## 선이 닿는 장소 등, 온도가 매우 높아지는 장소 내부 부품에 나쁜 영향을 미치며, 화재의 원인이

받침대에 장착할 때에는 ON이 권장됩니다. ■ 렌즈 후드



후드를 부착하거나 제거할 때는 밑 부분의 ♬ 기호 부근을 잡고

• 렌즈를 파우치에 넣기 전에 앞뒤의 캡을 부착하십시오. • 렌즈를 오랫동안 사용하지 않을 경우에는 곰팡이나 녹이슬지

## 사용하여 다시 초점을 맞추려면, 셔터 버튼을 반누름하거나 품이 손상되거나 휠 수 있습니다.

© 2013 Nikon Corporation